

神辺診療所

存続願い、署名3321筆！

「なくさないで」——住民の願いにこたえよ

市民病院附属神辺診療所の廃止案に対し、地元住民が提出した「存続を求める請願」が否決されました。

日本共産党市議団は、議会最終日まで患者家族らが集めた署名を示し、請願の採択を求めて討論。しかし、請願に賛成したのは党市議団だけで、オール与党議員は切実な願いをふみにじりました。

請願への賛否

会派	賛否
水曜会	×
公明党	×
誠友会	×
市民連合	×
日本共産党	○
新政クラブ	×
無所属	×

× 反対 ○ 賛成

神辺診療所は町立病院として1958年に発足。今も地域の財産・医療拠点として地元根づき、昨年度の患者数は1万3785人になります。



大気汚染

降下ばいじんを防止し
市民の健康と生活を守れ

排出抑制に向け助言する



「部屋がざらつく」「洗濯物が汚れる」など、ばいじんの被害を訴える声が相次いでいます。喘息など呼吸器疾患にもつながるため、早急に対策が必要です。

また、大気環境観測データシステムで監視局であるJFEと瀬戸内共同火力発電所の測定結果の公表と、原料ヤードの密封など粉じんの飛散防止を求めよう要望しました。

原発

市長の政治姿勢を問う

地元の意向を尊重する義務がある



再稼働された伊方原発（愛媛県は、瀬戸内海に面しており、事故が起これば壊滅的な被害が福山にも及ぶ恐れがあります。南海トラフ巨大地震などが想定されるなか、再稼働撤回と原発撤退を政府に要望するよう求め、市長の所見をたえました。

市長は、「本市を念頭に考えた考えは述べない」としつつ、「自治体が原発の立地や停止を要請した場合は、電力会社は地元の意向を尊重する義務がある」と答えました。

立地適正化計画

人口を増やすための施策に力を入れよ

地域の切り捨ては許されない！

市は、「立地適正化計画」を進めようとしています。市が定めた「都市機能誘導区域」に、公共施設や病院・商業施設などを集約し、「居住誘導区域」に市民の住宅を誘導する計画です（図参照）。

また、当計画は人口減少に対応するものとされていますが、そもそも福山は出生率が比較的高く、人口を増やす努力こそ強めるべきです。

保育料や医療費助成など子育て世代の負担軽減、若い世代の低家賃住宅・雇用支援、農林水産業の振興や中小企業支援など、地域経済活性化の施策に重点を置くよう求めました。

学校再編

住民合意のない
統廃合をやめよ

改めて話し合いの場を持つ



小・中学校の再編計画について、各地域説明会で住民や保護者から「学校をなくさないで」と強い要望が出ています。

強引に再編計画を進めず、住民・保護者・子どもの意見を尊重することを求めました。

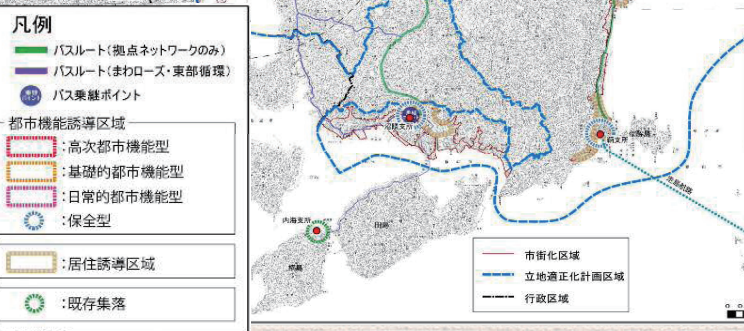


「区域外」の地域は、切り捨てられることが懸念されます。まちの歴史や地域のつながりを壊すことは許されません。

▼▲立地適正化計画基本方針案より
2025年（平成37年）都市機能誘導区域・居住誘導区域設定イメージ



うちの地域はどうなるの！



障がい福祉 計画相談

障がい福祉を支える事業所に
市独自の支援制度を

重要な役割と課題は認識している

生活支援などの障がい福祉サービスを利用するためには、利用計画の策定が義務づけられています。相談支援専門員が障害児者の生活状況や課題を把握し、計画を作成後も支援を続けま。

廃止予定の事業所の責任者が「障害のある人にきちんと向き合い社会参加を支援したいが、どんなにがんばっても運営がなりたない。残念でたまらない」と語ったことを紹介し、他市の例もあげて支援制度創設を強く求めました。

ばいじんとは？ 物が燃えた際に発生・飛散する微細物質で、大気汚染防止法で規制される「ばい煙（各種有害物質）」の一種。



日本共産党
福山市議会議員団

村井あけみ
TEL.084-941-2366
FAX.084-994-1767
Eメール murai@f-jcp.com
ブログもご覧ください。
村井あけみの奮戦記 検索

土屋ともり
TEL.084-957-2304
FAX.084-957-2401
Eメール tsuchiya@f-jcp.com
ブログもご覧ください。
土屋ともりのよもやまブログ 検索

高木たけし
TEL.084-972-6830
FAX.084-972-6830
Eメール takagi@f-jcp.com
ブログもご覧ください。
たけし通信 検索

河村ひろ子
TEL.084-965-6049
FAX.084-962-1928
Eメール kawamura@f-jcp.com
ブログもご覧ください。
ひろ子ワールド 検索

ご意見・ご要望をお寄せください